

平成 29 年度化学物質環境実態調査の実施方針（案）

平成 28 年 12 月 20 日
環境保健部環境安全課

環境省の化学物質関連施策に活用されるよう、担当部署から対象とする物質及び媒体についての要望等を踏まえ、調査を行うこととする。

要望を受けるに当たり、毒性等の知見に基づき各施策上の一定の判断基準として「要求検出下限値」を設定し、その下限値を満たすように分析法を開発する。その上で調査を実施することにより、調査結果が不検出であっても各施策において環境リスクが低いことを意味する結果として活用できるなど有効活用されるよう配慮するものとする。

調査目的に応じ、「初期環境調査」、「詳細環境調査」又は「モニタリング調査」に分類し、平成 21 年度に開催した「化学物質環境実態調査のあり方検討会」での検討結果を踏まえ、調査対象物質の特徴を考慮した調査地点、調査日数及び回数、調査検体（生物種等）等を選定し環境測定を実施する。

別添 1：平成 28 年度に分析法開発を行っている物質

別添 2：平成 29 年度以降の調査要望物質のうち既存の分析法がある物質

別添 3：平成 29 年度以降の調査要望物質のうち分析法の開発が必要な物質

平成 29 年度の初期・詳細環境調査は、別添 1 のうち分析法が確立した物質と別添 2 の物質を対象として実施する予定。

平成 28 年度に分析法開発を行っている物質

単位 水質:ng/L、底質:ng/g-dry、大気 ng/m³

No.	調査物質名	調査媒体	分析法	要求下限	要望施策
1	<i>o</i> -アニシジン	大気	GC/MS	40	環境リスク 初期評価
2	-アルキル- -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(アルキル基の炭素数が 9 から 15 までのもの) (別名:ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が 9 から 15 までのもの))	水質	LC/MS	560,000	化審法
3	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルの炭素数が 10 から 14 までで、かつ直鎖型のもの) (別名:LAS(アルキルの炭素数が 10 から 14 までで、かつ直鎖型のもの))	底質	LC/MS	56	化審法
		生物	LC/MS	6,700	
4	(R)-4-イソプロペニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン (別名:リモネン)	底質	GC/MS	45	化審法
		生物	GC/MS	25	化審法
5	2-エチルヘキサン酸	水質	LC/MS	18,000	化管法
6	エチレングリコールモノエチルエーテル (別名:2-エトキシエタノール)	水質	GC/MS	740	EXTEND
7	グルタルアルデヒド	水質	GC/MS	2,200	化管法
8	3-クロロ-2-プロペン-1-オール	水質	GC/MS	5.6	化審法
9	3-クロロ-2-プロペン酸	水質	LC/MS	5.6	化審法
10	クロロ酢酸	水質	LC/MS	33	化審法 化管法
11	クロロ酢酸ナトリウム	水質	LC/MS	1,500	化審法
12	酢酸 2-メトキシエチル (別名:エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート)	水質	GC/MS	525,000	化管法
13	シアナミド	水質	LC/MS	21,000	化管法
14	シクロヘキシルアミン	水質	LC/MS	3,200	化管法
15	1,1-ジクロロエチレン (別名:塩化ビニリデン)	水質	GC/MS	4,100	化管法
16	2,4-ジクロロ-1-ニトロベンゼン	水質	GC/MS	25	化管法
17	<i>N,N</i> -ジシクロヘキシルアミン	水質	LC/MS	32	化管法
18	2,4-ジニトロアニリン	水質	GC/MS	960	化管法

単位 水質:ng/L、底質:ng/g-dry、大気 ng/m³

No.	調査物質名	調査媒体	分析法	要求下限	要望施策
19	N,N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(アルキル基の炭素数が10、12、14、16又は18のもので、かつ直鎖型のもの)、(Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド若しくは(9Z,12Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9,12-ジエン-1-アミン=オキシド	水質	LC/MS	17	化審法
20	ジメチルジスルフィド(別名:ジメチルジスルファン)	水質	GC/MS	19,000	化管法
21	デシルアルコール(別名:デカノール又はデカン-1-オール)	底質	GC/MS	6.8	化管法
22	テトラエチルチウラムジスルフィド(別名:ジスルフィラム)	底質	LC/MS	21	化審法
		生物	LC/MS	2	
23	1-ドデカノール(別名:n-ドデシルアルコール)	底質	GC/MS	3.2	化審法
		生物	GC/MS	7.1	化審法
24	2,4,6-トリクロロ-1,3,5-トリアジン	大気	LC/MS	0.8	環境リスク 初期評価
25	o-トルイジン	大気	LC/MS	20	大気環境
26	p-トルイジン	大気	LC/MS	8,800	大気環境
27	ナフタレン	底質	GC/MS	0.091	化審法 化管法
28	2-ナフチルアミン	大気	GC/MS	1	環境リスク 初期評価
29	ニトリロ三酢酸	水質	GC/MS	26,000	化審法
30	2,2',2''-ニトリロ三酢酸のナトリウム塩	水質	GC/MS	2,000	化管法
31	1-ニトロピレン	水質	LC/MS	0.6	環境リスク 初期評価
		大気	LC/MS	0.5	
32	ニトロベンゼン	大気	GC/MS	2,500	化管法
33	-(ノニルフェニル)- -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名:ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル)	底質	LC/MS	0.58	化審法
		生物	LC/MS	0.013	
34	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)N,N-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名:ポリカーバメート)	水質	LC/MS	9.1	化審法
		底質	LC/MS	0.78	
35	(1-ヒドロキシエタン-1,1-ジイル)ジホスホン酸	水質	LC/MS	16,700	化管法
36	2-ビニルピリジン	水質	GC/MS	650	化管法
37	4-ビニル-1-シクロヘキセン	水質	GC/MS	920	EXTEND

単位 水質:ng/L、底質:ng/g-dry、大気 ng/m³

No.	調査物質名	調査媒体	分析法	要求下限	要望施策
38	ピリジン	水質	GC/MS	20	化管法
		大気	GC/MS	4,300	
39	フルオランテン	底質	GC/MS	100	環境リスク 初期評価
40	ベタナフトール	水質	LC/MS	400	化管法
41	メタクリル酸	大気	LC/MS	34	大気環境
42	メタクリル酸 2-(ジメチルアミノ)エチル (別名: 2-(<i>N,N</i> -ジメチルアミノ)エチル=メタクリラート)	水質	LC/MS	1,900	化管法
43	3-メチルピリジン	水質	GC/MS	2,000	化管法
44	2-メトキシ-5-メチルアニリン	大気	GC/MS	20	環境リスク 初期評価
45	りん酸トリフェニル	水質	GC/MS	50	EXTEND

平成 29 年度以降の調査要望物質のうち既存の分析法がある物質

No.	物質名	調査媒体	分析法	要望施策	要望理由	
1	アルコール(アルキル基の炭素数が 10 から 16 までのもの)	水質	GC/MS (H27 白本)	化審法	優先評価化学物質であり、第二種特定化学物質への指定について検討する必要があるが、近年の環境調査実績がないため。	
2	1,2,4-トリメチルベンゼン (別名:)	水質	GC/MS (H20 白本)			
3	(R)-4-イソプロペニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン (別名:リモン)	水質	GC/MS (H27 白本)			
4	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン]トリフェニルホウ素(III)	水質	LC/MS (H27 白本)			
6	テトラエチルチウラムジスルフィド (別名:ジスルフィラム)	水質	LC/MS (H27 白本)			
7	ナフタレン	水質	GC/MS (H27 白本)			
8	デシルアルコール (別名:デカノール又はデカン-1-オール)	水質	GC/MS (H27 白本)			化管法
9	1,3-ジクロロプロペン	水質	GC/MS (H26 白本)			
10	りん酸(2-エチルヘキシル)ジフェニル	水質	GC/MS (H27 白本)	第二種指定化学物質であるが、環境残留実態が未だに明らかではないため。		
11	りん酸ジ-n-ブチルフェニル	水質	GC/MS (H27 白本)	第一種指定化学物質又は第二種指定化学物質への指定について検討する必要があるため。		
12	エチレンジアミン四酢酸	水質	GC/MS (H14 要調査マニュアル)			
13	2,3-エポキシ-1-プロパノール	水質	GC/MS (S57 白本)			

注：分析法の欄の括弧内に記載したものは分析法の出典であり、「白本」とは「化学物質と環境 化学物質分析法開発調査報告書」を、「要調査マニュアル」とは「要調査項目等調査マニュアル」をそれぞれ意味する。

：既存の調査結果に比べ高い検出感度にて調査の要望がなされているもの。

平成 29 年度以降の調査要望物質のうち分析法の開発が必要な物質

No.	物質名	調査媒体	要望施策	要望理由	備考
1	ヒドラジン	底質 大気	化審法	優先評価化学物質であり、第二種特定化学物質への指定について検討する必要があるが、近年の環境調査実績がないため。	水質については平成 27 年度に調査済み
2	(<i>T</i> -4)-ビス[2-(チオキソ- <i>S</i>)-ピリジン-1(<i>2H</i>)-オラト- <i>O</i>]亜鉛(II) (別名:ジンクピリチオン)	水質 底質			-
3	アルカノール(アルキル基の炭素数が 10 から 16 までのもの)	底質			水質については分析法開発済み
4	[(3-アルカンアミド-プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート(アルカンアミドの炭素数が 10、12、14、16 又は 18 で、直鎖型のもの)及び(<i>Z</i>)-[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ]アセタート	水質 底質			-
5	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン]トリフェニルホウ素(III)	底質			水質については分析法開発済み
6	<i>N,N</i> -ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(アルキル基の炭素数が 10、12、14、16 又は 18 で、かつ直鎖型のもの)、(<i>Z</i>)- <i>N,N</i> -ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド若しくは(9 <i>Z</i> ,12 <i>Z</i>)- <i>N,N</i> -ジメチルオクタデカ-9,12-ジエン-1-アミン=オキシド	底質			水質については分析法開発中
7	<i>n</i> -ヘキサン	水質 底質			-
8	チオシアン酸銅(I)	水質			-
9	<i>N</i> -[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド	水質 底質			-

No.	物質名	調査媒体	要望施策	要望理由	備考	
10	<i>N-tert</i> -ブチル- <i>N</i> -シクロプロピル-6-(メチルチオ)-1,3,5-トリアジン-2,4-ジアミン	水質底質	化審法	優先評価化学物質であり、第二種特定化学物質への指定について検討する必要があるが、近年の環境調査実績がないため。	-	
11	1,3,5-トリクロロ-1,3,5-トリアジナン-2,4,6-トリオン	水質			-	
12	3-フェノキシベンジル=3-(2,2-ジクロロビニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名:ペルメトリン)	水質底質			-	
13	トリオクチルアミン	水質底質			-	
14	4,5-ジクロロ-2- <i>n</i> -オクチルイソチアゾール-3-オン	水質底質			一般化学物質ではあるが、生態毒性が非常に強いため。	-
15	2-(4-エトキシフェニル)-2-メチルプロピル=3-フェノキシベンジルエーテル (別名:エトフェンプロックス)	水質底質			-	
16	中鎖塩素化パラフィン(アルキル基の炭素数が14から17までのもの)	水質底質			-	
17	ナフタレン	生物	化管法	第一種指定化学物質又は第二種指定化学物質への指定について検討する必要があるため。	水質については分析法開発済み、底質については分析法開発中	
18	<i>N</i> -ニトロソジメチルアミン	水質			-	
7再掲	<i>n</i> -ヘキサン	水質			-	
19	アモキシシリン	水質			-	
20	アジスロマイシン	水質			-	
21	1,3,7-トリメチル-1 <i>H</i> -プリン-2,6(3 <i>H</i> ,7 <i>H</i>)-ジオン (別名:カフェイン)	水質			-	
22	<i>o</i> -アセトキシ安息香酸 (別名:アスピリン)	水質			-	

No.	物質名	調査媒体	要望施策	要望理由	備考
23	2-(4-{2-[(4-クロロベンゾイル)アミノ]エチル}フェノキシ)-2-メチルプロパン酸 (別名:ベザフィブラート)	水質	化管法	第一種指定化学物質又は第二種指定化学物質への指定について検討する必要があるため。	-
24	5 <i>H</i> -ジベンゾ[b,f]アゼピン-5-カルボキサミド (別名:カルバマゼピン)	水質			-
25	ベンゾ[a]ピレン	水質 底質 生物		非意図的生成物であるが、近年の環境残留実態が明らかでなく、第一種指定化学物質又は第二種指定化学物質への指定において基礎資料とするため。	-
26	<i>N</i> -ニトロソジエチルアミン	水質 大気		-	
27	<i>p</i> - <i>tert</i> -ブチル安息香酸 (別名:4- <i>tert</i> -ブチル安息香酸)	水質 大気	環境リスク 初期評価	化学物質の環境リスク初期評価を実施する上で、ばく露情報等が不足しているため。	-
28	トリフルオロ酢酸	水質 大気			-
29	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル硫酸エステル(オキシエチレンの重合度が1から4までのもので、かつアルキル基の炭素数が10から16まで)及び ポリ(オキシメチルエチレン)=アルキルエーテル硫酸エステル(オキシエチレンの重合度が1から4までのもので、かつアルキル基の炭素数が10から16まで)	水質			-
30	1-(2-クロロトリチル)イミダゾール (別名:クロトリマゾール)	水質	EXTEND (PPCPs)	環境中の医薬品等について環境リスク評価を検討する上で、暴露情報等が不足しているため。	-
31	3-クロロ-5-[3'-(ジメチルアミノ)プロピル]-10,11-ジヒドロ-5 <i>H</i> -ジベンゾ[b,f]アゼピン (別名:クロミプラミン)	水質			-
32	3-[[[(ジメチルアミノ)カルボニル]オキシ]-1-メチルピリジニウム (別名:ピリドスチグミン)	水質			-

No.	物質名	調査媒体	要望施策	要望理由	備考
33	サリチル酸ナトリウム	水質	EXTEND (PPCPs)	環境中の医薬品等について環境リスク評価を検討する上で、暴露情報等が不足しているため。	-
34	(E)-5-メトキシ-4'-(トリフルオロメチル)バレロフェノン=O-(2-アミノエチル)オキシム (別名:フルボキサミン)	水質			-
35	5-(プロピオチオ)-1H-ベンゾイミダゾール-2-イルカルバミド酸メチル (別名:アルベンダゾール)	水質			-
36	6-クロロ-7-スルファモイル-3,4-ジヒドロベンゾ[e][1,2,4]-2H-チアジアジン=1,1-オキシド (別名:ヒドロクロロチアジド)	水質			-
37	2-(m-ベンゾイルフェニル)プロピオン酸 (別名:ケトプロフェン)	水質			-
38	2-エトキシ-1-([2'-(5-オキソ-4,5-ジヒドロ-1,2,4-オキサジアゾール-3-イル)ピフェニル-4-イル]メチル)-1H-ベンゾイミダゾール-7-カルボン酸 (別名:アジルサルタン)	水質			-
39	レボフロキサシン	水質			-
40	塩酸メトホルミン	水質			-